

業績／主要な経営指標等の推移(連結)

S e n d a i B a n k

経済環境

2025年度のわが国経済は、一部に弱めの動きもみられますが、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調となりました。一方で、資源価格や輸入物価の動向を受けた物価上昇が継続し、家計・企業双方に影響を及ぼす状況となりました。

当行の営業エリアである宮城県経済は、公共投資において持ち直しの動きが一服しているものの、設備投資は増加傾向にあります。

県内企業においては、原材料高騰が進む中で十分な価格転嫁を行うことができず収益が悪化する事業者が見受けられるほか、中東情勢に起因する原油価格の上昇により更なる収益悪化が懸念されます。加えて、石油製品の品薄による影響が県内企業にも及んでおり、引き続き情勢への注視が必要となっております。

仙台銀行

業績（連結）

このような環境下において、当行では、2024年度～2026年度を計画期間とする中期経営計画のもと、前計画期間までのトライアングル戦略をブラッシュアップし、様々な施策に取り組んでおります。

2026年3月末における預金残高（譲渡性預金含む）は、前年同月末比7億78百万円減少の1兆1,873億49百万円、貸出残高は、前年同月末比295億57百万円増加の9,932億2百万円となりました。

損益面につきまして、経常収益は、前連結会計年度比33億6百万円増加の191億88百万円、与信関係費用の増加等により、経常利益は前連結会計年度比1億45百万円減少の13億28百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比2億10百万円増加の11億4百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

決算年月	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
連結経常収益	16,281	14,761	15,168	15,881	19,188
連結経常利益	2,453	1,503	1,696	1,473	1,328
親会社株主に帰属する当期純利益	1,519	1,164	1,168	894	1,104
連結包括利益	△ 6,647	△ 6,988	2,109	△ 1,290	2,576
連結純資産額	46,655	39,631	41,469	40,179	42,646
連結総資産額	1,316,972	1,298,941	1,338,966	1,288,910	1,295,309
1株当たり純資産額	2,059.69 円	1,139.59 円	1,192.45 円	1,155.34 円	1,226.27 円
1株当たり当期純利益	187.88 円	134.29 円	33.59 円	25.71 円	31.76 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	82.32 円	50.81 円	— 円	— 円	— 円
連結自己資本比率（国内基準）	8.02 %	7.91 %	7.71 %	7.81 %	7.68 %

(注) 1. 2024年3月期以降の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

業績／主要な経営指標等の推移（単体）

S e n d a i B a n k

業績（単体）

経常収益は、貸出金利の増加などにより資金利益が増加したことなどから、前年同期比33億16百万円増加の191億32百万円となりました。

経常利益は、与信関係費用等が増加したことなどから、前年同期比1億36百万円減少の13億21百万円となりました。

当期純利益は前年同期比2億16百万円増加の11億1百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
経常収益	16,235	14,700	15,118	15,815	19,132
経常利益	2,434	1,491	1,693	1,458	1,321
当期純利益	1,506	1,157	1,167	885	1,101
業務純益	3,441	2,496	1,532	1,619	1,885
コア業務純益	3,458	2,162	1,953	1,797	2,390
資本金	22,735	22,735	22,735	22,735	22,735
発行済株式総数	普通株式	8,086 千株	34,776 千株	34,776 千株	34,776 千株
	第1種優先株式	20,000 千株	— 千株	— 千株	— 千株
純資産額	46,606	39,671	41,397	40,183	42,277
総資産額	1,316,985	1,299,051	1,338,964	1,288,989	1,295,013
預金残高	1,026,876	1,035,715	1,047,707	1,037,628	1,070,849
貸出金残高	876,548	903,348	935,859	963,644	993,202
有価証券残高	300,972	277,401	257,225	255,895	239,765
1株当たり純資産額	2,053.61 円	1,140.75 円	1,190.37 円	1,155.47 円	1,215.66 円
1株当たり配当額 （内1株当たり中間配当額）	普通株式	8.80(4.40) 円	7.81(0.00) 円	0.00(0.00) 円	3.17(0.00) 円
	第1種優先株式	0.00(0.00) 円	0.00(0.00) 円	— (—) 円	— (—) 円
1株当たり当期純利益	186.29 円	133.48 円	33.57 円	25.45 円	31.66 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81.63 円	50.50 円	— 円	— 円	— 円
自己資本比率	3.53 %	3.05 %	3.09 %	3.11 %	3.26 %
単体自己資本比率（国内基準）	8.01 %	7.91 %	7.70 %	7.81 %	7.67 %
自己資本利益率	3.01 %	2.68 %	2.88 %	2.17 %	2.67 %
配当性向	4.72 %	5.85 %	— %	12.45 %	16.01 %
従業員数 （外、平均臨時従業員数）	716 人 (191 人)	694 人 (172 人)	670 人 (156 人)	660 人 (152 人)	672 人 (142 人)

- （注）1. 2026年3月期中間配当についての取締役会決議は2025年11月12日に行いました。
2. 2023年3月期において、優先株式の取得請求権の行使により、当行が第1種優先株式20,000千株を取得すると引換えに普通株式26,690千株を交付しております。また、2023年3月24日に行われた当行取締役会決議により、当行が取得し保有する種類株式の全てを消却しております。その結果、発行済株式総数は普通株式34,776千株となっております。
3. 2024年3月期以降の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
5. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。
6. 2024年3月期の配当性向については、無配であるため記載しておりません。
7. 従業員数は、就業人員数を表示しております。